

鹿児島防災シンポジウム

桜島 噴火にどう備えるか

NHK鹿児島放送局とMBC南日本放送は、毎年共同で防災シンポジウムを開催しています。今回のテーマは、活発な活動が続いている『桜島』です。今、桜島で何か起き、これからどうなるのか？災害を引き起こす噴火が起きたとき、私たちはどのように行動すればよいのか？火山防災の専門家や噴火災害の体験者がパネリストとして登壇し、専門家、行政、住民それぞれの立場から議論します。桜島の防災について一緒に考えましょう。

日時

1/21(木)

午後1時30分～3時30分

**入場無料
申込は不要です**

コーディネーター
山崎 登 NHK解説副委員長

パネリスト
石原和弘 京都大学防災研究所教授
田中 淳 東京大学総合防災情報
研究センター長

松木園富雄 鹿児島市副市長
宮下加奈 ネットワーク三宅島代表
竹元幹生 東桜島町内会連合会会長

会場

サンエールかごしま (鹿児島市荒田1-4-1)

- ※ 駐車場は台数に限りがあります。なるべく公共交通機関でお越し下さい。
- ※ 市営バス、鹿児島交通:サンエール前下車 市電:交通局前か中州通電停から徒歩5～8分

主催 NHK鹿児島放送局 MBC南日本放送
後援 鹿児島県 鹿児島市 日本災害情報学会

問い合わせ
NHK鹿児島放送局放送部
099-805-7000(代)
MBC南日本放送報道部
099-254-7111(代)

2009年12月18日

2009鹿児島防災シンポジウム 概要

MBC南日本放送とNHK鹿児島放送局が毎年共同で開催し、特別番組で放送している鹿児島防災シンポジウム。今年は、活発な活動が続く『桜島』をテーマに、毎年、大正大噴火にあわせて実施される総合防災訓練の時期にあわせて開催する。

日 時：平成22年1月21日（木） 午後1時30分～ 概ね2時間

場 所：サンエールかごしま

テーマ：桜島との共生をめざして 火山防災の課題

出 演：コーディネーター 山崎 登 NHK解説委員
パネリスト 松木園富雄 鹿児島副市長
石原和弘 京都大学防災研究所教授
田中 淳 東京大学総合防災情報研究センター長
宮下加奈 ネットワーク三宅島代表
竹元幹生 東桜島町内会連合会長

内 容：「桜島を知る」を第1のテーマに掲げ、今、桜島で何が起きているのか？今後、何が予測されるのかを、専門家が分かりやすく解説。それを元に、近い将来予想される噴火災害に備え、私たちは何をすべきなのか？また火山災害における情報面での課題は何か？住民、行政、専門家、被災経験者、それぞれの立場から提言を頂き、火山と共に暮らすことについて、改めて考える。

備 考：シンポジウムの内容は、MBC、NHK共同で収録作業を行う。
後日、ダイジェスト版にして、それぞれの局で放送予定。

担当 MBC南日本放送報道部
有馬 正敏
Tel 099-254-7117